

# Medi-Wave メディウェーブ ひょうご

For medical students magazine 2008 winter → 2009 **12&1** December & January

- ◆ 2010年度、11年度 医学部卒業予定者対象に卒後研修説明会を行いました。指導医から研修中に学ぶべきことを伝え、その後「研修医の症例発表会」合流しました。



## CONTENTS

2 p ~ 3 p 連載「命を守る」 第5回

「医療の財源は十分生み出せる！」

4 p ~ 5 p

1年目の研修を振り返って ⑤

尼崎医療生協病院

三木 敏功 医師

6 p リレーエッセイ 第7回

尼崎医療生協病院 中田 均 医師

7 p Dr. Hのヲタ話～番外編～

8 p 読者のつ・ぶ・や・き…。

9 p 大人気! **CROSS-WORDS** パズル

10 p 奨学金制度のご案内 / かんたん *Cooking*

12月23日には医療・介護の再生をテーマにしたシンポジウムが京都で開催されました。多くの医療従事者が参加した模様です。

Medi-Wave  
特集



# 命を守る ⑤

医療の財源は十分生み出せる！

## ✿ 歳入、歳出徹底見直しで 財源は生まれる

悲惨な医療崩壊がもたらした低医療費を一刻も早く転換させる必要があります。国の予算構造を「聖域なく」見直せば、財源は生み出せます。

歳出の面では、政府・財界は「社会保障、医療費の伸びの抑制」ばかりを主張しますが、「財政赤字」の要因は社会保障ではなく、無駄な公共事業の垂れ流しと軍事費にあります。現に、ヨーロッパに比べ医療・社会保障費の水準は低く、逆に軍事費は世界第二位、公共事業も突出しています。08年度予算をみても、防衛予算（4兆7796億円）、公共事業（6兆6624億円）の合計は11兆4420億円です。防衛省の汚職で明らかになった経費の水増しや無駄な大型開発などを見直し、たとえその4分の1を削るだけでも、3兆円程度の財源は生まれます。

歳入の面でも「消費税増税」ばかりを議論しますが、そんなに大変なら企業にも相応の負担を求めればいいのではないのでしょうか。史上空前の利益をあげている大企業は、この度重なる法人税減税の恩恵を受けてきました。バブル全盛期の1989年には、企業の経常利益の合計は39兆円、これに対して法人税は19兆円でした。これが2006年には、経常利益が過去最高の54兆円にもかかわらず、法人税は16兆円にすぎません。仮に89年の水準にすれば、単年度でなんと10兆円もの増収になります。

歳出では防衛費、公共事業の無駄を4分の1だけ削る、歳入では法人税を80年代後半の水準に戻すだけで、単年度で13兆円もの財源が生み出せるのです。

### ●6-1 / 歳出の見直しは防衛費、公共事業で

●防衛予算

4兆7796億円

●公共事業

+ 6兆6624億円

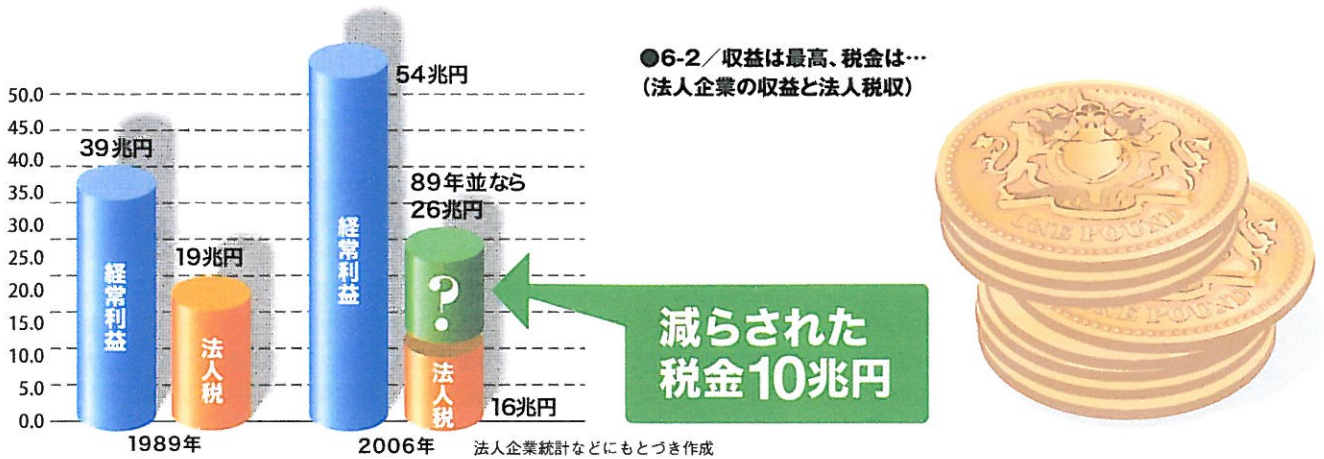
●合計

= 11兆4420億円

防衛費、公共事業を1/4カットで3兆円

# ✿ ヨーロッパ並の医療給付でどんなことができる？

こうした財源を使って、低水準の日本の医療費を引き上げる必要があります。せめてヨーロッパ並に医療費の水準を引き上げるにはいくらお金がいるのでしょうか。

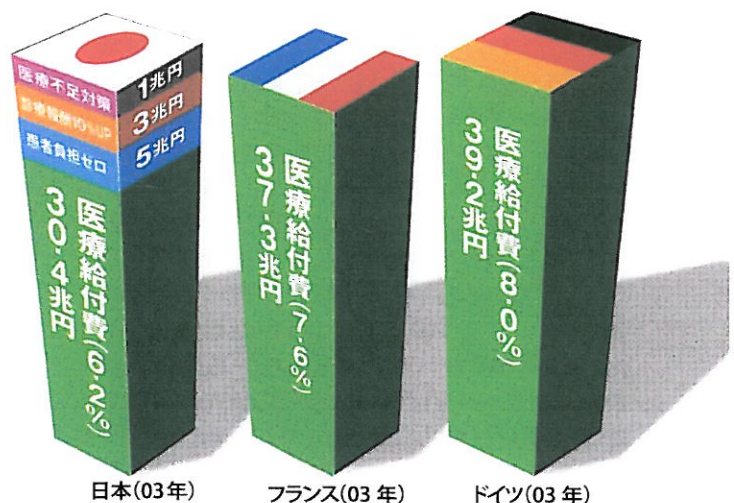


医療費全体（国民医療費）から患者負担を除いた、公的に給付される医療費を示す「医療給付費」を指標に見てみましょう。

日本の医療給付費はGDP（国内総生産）の6.2%、30.4兆円です。フランスは7.6%、ドイツは8%です（いずれも03年）。仮にドイツの水準まで引き上げれば、医療費を9兆円増やすことができます。さきに見た13兆円の財源を使ってもおつりがきます。この9兆円で、どんなことができるのでしょうか。医療の患者負担を全てなくすと4兆9451億円です。保険給付の範囲を拡大するために、診療報酬を10%引き上げる費用を全て国が負担しても3兆1538億円（03年度ベース）です。残りの約1兆円で、高齢者医療制度の保険料減免や医師養成や僻地の医療供給を手厚くする体制などをとることは十分に可能です。

このように、財政の無駄をなくす、とるべきところからお金をとる、それを財源としてヨーロッパでは当たり前に行われている水準まで医療給付を引き上げれば、医療を巡る様々な問題が解決します。こうした政府の姿勢を転換させるために、今こそ多くの医療関係者、国民が声をあげ、行動する時ではないでしょうか。共に力をあわせ、より良い医療と国のあり方を実現しましょう。

## ●6-3/医療給付費のGDP比をヨーロッパ並みにすれば…。



医療給付費は OECD 基準として  
厚労省政策統括官付社会保障参事官室が算出したもの。  
経済財政諮問会議 (07年10月17日) 提出資料より

次回は「命を守る」の最終回で、「財政赤字の呪縛 政治のウソを見抜こう」です。

# 一年目の研修を振り返って ～民医連の初期研修で得たもの～

## ⑤ 三木 敏功 医師

現在2年目の研修医に、医師としての道を歩き出した1年目の研修について振り返ってもらおう、このシリーズ。今回は5人目の研修医にもうすぐ修了を迎える初期研修の中で特に印象に残った研修を振り返って頂きました。それではどうぞ！

.....



尼崎医療生協病院 三木 敏功 医師  
07年、福井大学卒  
同年、尼崎医療生協病院にて研修開始  
08年、耳原総合病院にて救急研修を経て  
09年、現在尼崎医療生協病院にて産婦人科研修中  
今年3月にて初期研修を修了予定

### ♪本田診療所での地域医療研修♪

読者のみなさん、はじめまして。

私は、兵庫民医連所属の2年目の研修医の三木敏功と申します。

「一年目の研修を振り返って」というテーマで原稿の依頼があったのですが、一年目の研修の記憶が薄れつつあるので、兵庫民医連での一番の思い出である本田診療所での家庭医療研修について振り返ろうと思います。

救急研修が終わった後だったので、「診療所研修だと、ゆっくり患者診察できるし、ちょっとはのんびり研修できるのかな」と甘い妄想を抱きながら、研修初日をむかえました。最初に担当させてもらった患者さんが、気分が悪いという訴えで受診されました。

患者さんは、「最近気分が悪くて、、、車の運転中にも体調が悪くて意識がなくなりそうになりました。今日も頭がふらふらして、気分が悪いので病院きましたよ。ちょっと休ましてください。」。患者さんのカルテを読み返すと、3年前の記載に「重度房室ブロック（←ペースメーカーが必要かもしれない危険な不整脈）の疑い」があり、緊急に循環器内科に受診または入院してもらう必要がありました。

患者さんは、「休んだら体調がよくなったので、帰る！先生、入院なんておおげさや。仕事あるんやし、無理やわ。」。

あれ！？これ、先週まで対応していた救急病院の患者さんのパターンと同じだ。診療所研修じゃなかったっけ？と思いながら、患者さんに納得していただき、紹介状をお渡ししたときには、2時間もたち、初日の研修は終了してしまいました。

診療所所長の高松医師の「軽症のように見える患者さんの中から、見逃してはいけない疾患を抱えている患者さんを見逃さないようにするのも家庭医の仕事の一つですよ」というアドバイスをうけながら、ぐったりして帰路につきました。忘れられないですね。

次に印象に残っている出来事は、在宅介護をされている認知症の患者さんのことです。

訪問診察に同行させてもらったところ、介護者さんが介護疲れをしている様子を感じ取りました。

高松医師、森医師（同診療所、スタッフ医師）が患者さんの身体、精神状態が介護者の精神状態によって大きく影響を受けていることを指摘し、介護者さんに長時間、繰り返しカウンセリング、診察を行い、それにつれて、介護者さんの精神状態もよくなってきました。その結果、自宅の雰囲気もよくなり、一番驚いたのは、認知症の患者さんの身体、精神状態もよくなったことです。

これぞ、「THE 家庭医療」という感じで、患者さんはもちろん、患者さんの御家族の心のケアまで気配りをしている素晴らしい症例でした。

なにより、ここの研修（診療所）で一番気に入っていることは、

医師は、苦しみを取り除くことで、患者さんを幸せにすることまでは仕事ではないと著名な医師の本に書いてあります。この診療所は、不幸にして病になられた患者さん、そして患者さんのご家族に、病を治療するなかで幸せのきっかけを与えていると感じたことです。

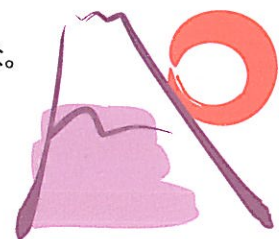
慢性期の患者さんも在宅訪問の患者さんも、診療所のスタッフも、とても表情が生き生きとしていたなあと思いました。

往診・訪問看護・訪問介護と様々な視点から患者さんに接することができたのもよかったですね。

将来は、精神科医になるつもりですが、家族の心の問題について、高松医師、森医師とカンファレンスをできればうれしいですね。今、持っている夢のうちの一つです。

後期研修に家庭医研修コースがありますが、この両名と本田診療所のパワーで、かなり魅力的な研修ができると思います。

学生さん、気軽に、少しの時間でも本田診療所に遊びに来てくださいな。





# リレー・エッセイ



## ～家庭医・総合医の徒然日記～第7回



尼崎医療生協病院 中田 <sup>ひとし</sup> 均 医師（総合内科）

### プロフィール

- 00年 琉球大学医学部卒業後 尼崎医療生協病院で研修スタート
- 01年 神戸協同病院にて内科研修
- 02年 良元診療所にて診療所研修
- 04年 東京都老人医療センターにて外部研修スタート
- 05年 名古屋大学総合診療部にて総合内科研修
- 06年 耳原総合病院にて総合内科研修
- 07年 兵庫民医連 東神戸病院 着任
- 08年 尼崎医療生協病院に着任

新年会シーズン真っ只中の今日この頃ですが、そのような席で普段あまり話したことの無い方と話をするとよく出てくる話題は何でしょう？ぶしつけですが、「何歳ですか？」と聞かれることは多いですね。そこで「何歳に見えますか？」と聞き返すのはかなりやばに思えて気が引けるのですが、どのように見られているのかも気になるので、にやりと笑いながら聞き返すようにしています。最近では若づくり（散髪屋からいわゆるヘアサロンに変えた、明るい服を着るようになったなど）が効を奏してか、実際の歳より若く見られることが多くてちょっと嬉しかったです。

他に多い話題としては、「なんで医者になろうと思ったんですか？」ですね。前ふりが長くなりましたが、今回の本題はそれです。

我が家は父親があん摩マッサージ指圧師、母親が医療事務の仕事をしており幼い時から医療に接することが多かったのがきっかけだと思います。私は小学校の時からサッカーをしていて、試合の後など筋肉痛になると父親によくマッサージをしてもらいました。父親の指圧は子供の自分には強くて逆に痛くなることもあったのですが、「若い頃は指から血がでるまで指圧をしていた」と語る父親に尊敬の念を抱いたことを覚えています。

人に喜んでもらえてやりがいのある仕事。生活にも困らなさそうだし……。そのような理由で医学部を志望しました。医学部受験前は国際協力に興味があり、熱帯医学研究所のある長崎大学を受験しましたが受からず。浪人生活の後、熱帯医学研究会があり楽しそうな琉球大学に進学しました。結局サッカー部とバイトに明け暮れ、熱帯医学とは無縁だったのですが、亜熱帯で医学を学んだ学生時代の経験は地域社会（地域医療）について考える良いきっかけになりました。沖縄では親類や職場を含め、人と人のつながりがとても親密で助け合いながら生活していることを色々な場面で見ました。沖縄の結婚式はとても盛大で200～300人集まるのが普通なんです。それだけ人が集まればお祭り騒ぎで、新郎新婦の影は薄く、ひな壇の反対側のステージが盛り上がります。親類のおばさんによる舞踊から始まり、親類の子供たちや職場・学生時代の友人の出し物、親類のおじさんによる空手の演舞、カチャーシー（両手を頭上に挙げ左右に振る踊り）で締めるまで延々と続きます。毎年誰かの結婚式に呼ばれて沖縄に行くのがとても楽しみなのですが、そろそろ対象者がいなくなってきたので寂しいかぎりです。

国際協力を志していたはずが、なぜ民医連？の理由は、自分の地元である神戸が震災で被害を受け「孤独死」が報道される中で、地元の地域医療を支えている医療機関として民医連の活動に共感したからです。

さて、今晚は新年会！

### ◆家庭医とは

疾病臓器・患者の性別・年齢・その他医学的技術の専門性ととらわれず、患者ならびに地域住民の健康問題を幅広く担当する医療分野（家庭医療）に従事する医師。

## Dr.H のヲタ話～番外編～

～わからない人がいても気にしない、こんなことで貴重な1ページを使っていいのかなんて考えない、ついてこれる奴だけついてこい！ の連載です～

今回は番外編として医学生と関わる職員の N 氏が執筆しました。

水球というスポーツを知っているでしょうか？英語では WATER POLO と言って、オリンピック種目としてテニスの次に認可された球技ということはほとんど知られていません。スポーツの説明は足のつかないプールで行うハンドボールという表現が一番近いと思う。私は高校時代なぜか水球部に所属し水球のスポーツ人口も少ないおかげでそこそこの成績を残した。今でもたまに試合に出ている。東洋の魔女（古いか！？）みたいに「風邪は泳いだら治る」「怪我は練習で治せ」等の名言は水球経験者なら一度はコーチから言われたことがあるだろう。なんの根拠もないはずなのに少々の風邪程度なら練習後ケロツとしてしまうのが怖い。《医療に関わる人間なのにこんな非科学的なことを書いたら Dr に怒られそう・・・》さて水球は過酷なスポーツで「アンダーテクニク」という概念が存在する。簡単に言えばプールサイドに立つ2人の審判に見つからなければ、水中で水着を引っ張ろうが、股間を蹴り上げようが、つねろうが、殴ろうがOKだというもの。《見えるところで殴ったりしたら一発退場だけど》逆にこれができなければ相手にやられたい放題で勝てない上、試合後、体は傷だらけという悲惨な結果に。

高校時代、水球で大人の世界をかいま見た。水球の悪しき習慣とも言えるのだが、ホーム&アウェイでホームが絶対有利だということである。どれくらいの有利かを野球で言えば『甲子園で阪神相手に投げる球はランダムで5割ボールとする、阪神のソロホームランは無条件で4点追加』ぐらい理不尽なジャッジである。少しオーバーだろうと思うかもしれないが、実際はそうでもない。高校の全国大会や国体などの大きな大会では開催地域の地元高校は一回戦目に必ず同格の相手を用意され、あからさまに審判のジャッジがなびく。私の記憶にある限りでは大きな大会で地元

の開催県代表チームが一回戦敗退したことは一度もない。たまに番狂わせがあるらしいが、本当に番狂わせなのである。高校現役時代、全国大会に出場し開催地域の地元高校と一回戦で対戦することになった。五分五分の力量もジャッジを考慮して七分三分になる。試合は完敗。試合後、地元高校の監督と開催地域の市長が熱く握手を交わしていたのが負けた私たちをなんとも言えない気分にした。以前話題となったハンドボールの「中東の笛」が水球界では当たり前であり、高校生、大学生のスポーツの現場でも行われている。学生が純粋にスポーツをしているのに健全さもへったくれもない。

そんな水球の悪しき習慣を抜け出すには二つの方法があると思う。一つはジャッジでもひっくり返すことができないほどの圧倒的な力で相手をねじ伏せることである。少し極論じみているとは思いますが、水球では敗者に口なしなのです。

もう一つの方法はマイナースポーツを脱却するということである。人気が出てメディアなどに取り上げられるスポーツになればあからさまなジャッジが出来なくなる。高校野球、甲子園で審判が地元有利のジャッジをすればメディアも黙っちゃいないでしょう。メディアや情報によって不正に規制をかけるという方法である。ハンドボールをメジャーにした中東の笛後の再戦VS韓国で不正が起きただろうか。あれだけ取り上げられさえすれば審判の不正ジャッジが入る余地がなくなる。「水球のマイナースポーツ脱却は水球経験者の使命だと思う。一経験者が水球のすばらしさ、面白さを一人でも多くの人に伝え、多くの人に関心を持って貰うことが重要なのである。」・・・とモンテネグロでプレイする日本人プロ水球選手の言葉を引用する。

誰がどう見ても悪しき習慣がいつのまにやら常識として定着するなんてことは世の中には多々あると思う。水球という限られた枠ではなく、「誰がどう見ても正しいであろう事」や「悪しき習慣と言われる常識」を変えるために、個人が考えて行動に移すということの重要性は、きっと皆さんも日常で感じているはずだと思います。



# 読者の つ・ぶ・や・き

さあ2009年がスタートしました。みなさんはお正月をどのように過ごされましたか？今年も『メディウェーブひょうご』をどうぞよろしくお願ひします。そして、ご意見・ご感想をぜひお寄せくださ〜い。

(編集者)



消費税増税、賛否両論あると思いますが、色々な立場の意見、勉強になります。

卒試やっと終わった！！  
結果が怖くて前に進めない。  
でも、勉強しないと…。

ペンネーム：にゃん

CBT が年明け早々にあるので、  
健やかな年末年始のため、今、  
苦しもう！！笑☆

ペンネーム：すだち

“普通”の医者に  
憧れています。

ペンネーム：トリスタン

そろそろCBTの勉強を始めなければ！

問題集があついです…。

ペンネーム：ぽぽ

ディープなヲタネタもう1回聞いてみたいです！

ペンネーム：ヒョウタンツギ

僻地に住んでいるのですが、僻地から医学科に行って医者になるのはとても難しいですね。1浪してもめったに合格出来るものじゃないから看護科にしろと言われてしまいました。それでも医学科の願書のための書類をお願いしたら笑われてしまいました。どうして応援してくれないんだろう。ペンネーム：キリン



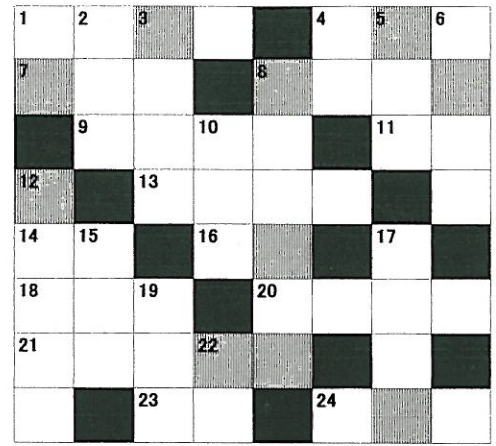
# Medi-Wave CROSS-WORDS

明けましておめでとうございます。

今年はどうな年にしたいですか？  
みなさんにとって

実り多き1年になりますように…☆

今年もこのクロスワードにどんどんチャレンジして  
みてくださいね～！！



網掛けの10文字を並べ替えると答えになります。  
正解者には抽選で図書カードを進呈！！  
同封のハガキに答えを書いて送って下さいね。

＝答え＝

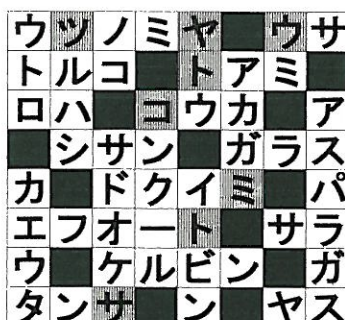


## → よこのカギ

- 祈願成就のお礼として神仏に奉る金銭。  
また、社寺にもうでる際に奉納する金銭。
- それぞれの馬に騎手が乗って所定の距離を一緒に走らせ、速さを  
きそわせるもの。現在は、賭けの対象として行われる。
- コンピュータで扱う情報量の単位。1000は8ビット。
- 形のあるものをつくりだすこと。ある観念などから、ある形をつくりだすこと。  
「自然の○○○○美」
- 「鎮静剤」
- 「○○を構える」「○○を継ぐ」「○○を探す」
- 「100円玉が○○○○と落ちた」
- 地球上のある地点の南北の位置を表す座標の一。赤道を零度として、  
それと平行に南北に地球を横に切る線の日盛り。⇔経度
- 1368年、朱元璋(太祖洪武帝)が元を倒して建国。都は当初南京であったが、  
永楽帝の1421年、北京に遷都。
- 「○○○婚」「○○○買い」「プチ○○○」などという言葉がテレビなどで  
よく耳にするようになった。
- 「結果」の反意語。
- 定期試験を受けられなかった者や不合格になった者に対して、後から  
特別に行う試験。
- 電車に乗ったら、無意識に○○広告を見ている人も多いのでは…。
- 「使い回し」で廃業となったのは○○○吉兆。

## ↓ たてのカギ

- 実際より多く言ったり少なく言ったりして数をごまかすことを「○○を読む」
- 長野民医連の健和会病院がある地方都市。
- 瀬戸内海およびその沿岸地域の称。
- めったにないこと。とても珍しいこと。また、そのさま。まれ。
- 崇高なものや偉大な人を、おそれやまうこと。「○○○の念を抱く」
- 初心者向けのピアノ教則本。
- ドイツ中西部、ノルトライン＝ヴェストファーレン州の工業都市。中世より  
刃物工業が盛ん。
- 人間関係、家庭、仕事、勉強…○○○の種が絶えないですね。
- 長さ2、3センチの小形石器。木や骨角の軸に数個はめこんで、ナイフ・  
鎌として用いた。
- あることに心を奪われ、他をかえりみない人。「恋の○○○」「金銭の○○○」
- 太平洋マリアナ諸島に属する島。ドイツ領から日本委任統治領となり、  
太平洋戦争中は日米の激戦地で、米軍B-29の基地となった。
- 部活で部員が使うための部屋。
- 結末をつける、決着をつけることを「○○をつける」。



\* 前号の答えは「トウヤコサミット」でした。

私たちは、憲法第25条「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を保障されています。すべての労働者・国民生活のナショナルミニマムにかかわる問題です。



# 奨学金貸付制度のご案内

## 奨学生制度の主旨

民医連の奨学金制度は、卒業後、民医連の医療活動に参加しようとする医学生の要望に応じて経済的援助を行うことを目的にしています。

## 制度のあらまし

### ☑返済の免除

民医連の病院・診療所で貸与期間と同期間勤務された場合、返済が免除されます。

### ☑奨学生になったら…

奨学生は、将来の民医連の医療を担う医師となるため、医学・医療の勉強に励むとともに民医連綱領をはじめ民医連の行っている「患者の立場に立つ医療活動」を学びます。また今の医療をめぐる様々な諸問題を含め、広い視野をもった医師として成長していけるよう幅広い学習に取り組めます。

具体的には、①民医連の病院実習に参加、②奨学生会議に参加、③民医連が主催する学習会への参加、などです。

## 手続きについて

申請を希望される方は、下記の兵庫民医連・医学生担当までご連絡ください。申請手続き等について説明します。申請書類は所定の申込書・所定の契約書・履歴書などです。



### 奨学金の月額

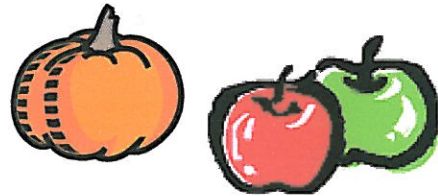
1・2年生	50,000円
3・4年生	60,000円
5・6年生	70,000円

## 兵庫民医連栄養科が薦める

# かんたんCooking

## 今月号のメニュー

### 「かぼちゃとりんごのサラダ」



### 材料1人分

・かぼちゃ	80g
・りんご	50g
・干しぶどう	10g
・マヨネーズ	適量
・塩	少々

①かぼちゃは皮ごと一口大位の大きさに切って、ぬれたままラップにくるんで電子レンジで柔らかくなるまで加熱する。ボールに入れ、熱いうちにつぶしておく。

②りんごは3mm程度の薄いちょう切りにし、塩水にさらし水気を切っておく。

③荒熱のとれたかぼちゃにマヨネーズを入れて混ぜ、りんご、干しぶどうも加えてあえる。

☆出来上がり☆

\*今回のメニューは、神戸協同病院 管理栄養士 山田博子さんからのお薦めです。

■発行：兵庫県民主医療機関連合会 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7

フリーダイヤル(無料)：0120-404-310 FAX：078-303-7353 Mail：igakusei@hyogo-min.com

大倉山医学生センター Tel&Fax：078-578-6373 武庫川医学生センター Tel&Fax：0798-40-3155